

プログラム（確定）

時間	発表題目	発表者 氏名	所属
3/18(Sat)			
9:30- 10:30	受付		
10:30- 10:35	開会挨拶：松村（三重大）		
	セッション1:予測モデル応用：座長：溝上（九州大）		
10:35- 11:00	システム収穫表LYCSに対する林況判定プログラムと 価格換算モデルの導入	中島 徹	東京大学
11:00- 11:25	風害予測モデルの異樹種間での適用に関する検討	上村 佳奈	東京大学
11:25- 11:40	休憩		
	セッション2:フィールド調査：座長：松村（三重大）		
11:40- 12:05	航空機レーザースキャナを用いたブナ林の林冠構造の 解析	西上 愛	森林総合研究所
12:05- 12:30	ニホンジカ生息密度分布の推移ー福岡県英彦山周辺地 域を対象としてー	近藤洋 史	森林総合研究所 九州支所
12:30- 13:30	昼食		
	セッション3:GIS：座長：近藤（森総研九州）		
13:30- 13:55	富山県のスギ林における冠雪害の発生と林木および地 形要因の関係	嘉戸昭 夫	富山県林業技術 センター林業試 験場
13:55- 14:20	収益性判定のためのGIS技術の応用手法の検討	川田伸 治	三重大学
14:20- 14:45	時間情報を含んだ森林管理システム	山本博 一	東京大学
14:45- 15:00	休憩		

	セッション4:モニタリング：座長：村上（九州大）		
15:00-15:25	航空機レーザースキャナーによる森林計測の動向	平田泰雅	森林総合研究所 四国支所
15:25-15:50	森林資源モニタリング調査における品質管理と品質保証	北原文章	九州大学
15:50-16:15	京都議定書に基づくARD抽出手法の検討（Ⅳ） - 2000年林業センサスによるD補正係数の推定-	露木聡	東京大学
16:15-16:30	休憩		
	セッション5:森林セクター：座長：岡（森総研関西）		
16:30-16:55	日本・オーストリア森林セクターの産業連関分析	山本伸幸	森林総合研究所
16:55-17:20	日本の素材生産費及び労働生産性の推移と将来予測	鹿又秀聡	森林総合研究所 九州支所
17:20-17:45	RFIDの現状と森林情報への応用について	田中万里子	東京農業大学
17:45-18:10	日本8地域と韓国中国需給の価格弾性値比較分析	行武潔	宮崎大学
19:00-21:00	懇親会：天神居酒屋		
3/19(Sun)			
	セッション6:経営モデリング：座長：広嶋（東京大）		
9:00-9:25	経営目的の推定-スギ林の成長-	時光博史	広島県立林業技術センター
9:25-9:50	動的計画法による建築素材生産を目的とする伐採計画の最適化ー九州電力（株）社有林を事例としてー	高比良聡	九州大学
9:50-10:00	休憩		
	セッション7:数理統計応用：座長：吉本（東北大）		
10:00-10:25	成長の不連続性と数理的取り扱い	千葉幸弘	森林総合研究所
10:25-10:50	直径分布動態予測に対するモデリング手法の検討	光田靖	森林総合研究所
10:50-11:15	Determining spatial distribution of trees with mean of angles in random point sampling procedures	Stanko	東京大学

11:15- 11:40	非正則な統計モデルに基づく林分成長分析	二宮嘉 行	九州大学
11:40- 11:50	休憩		
	セッション8:炭素問題：座長：松村（三重大）		
11:50- 12:15	第一約束期間における3条3項・4項人工林の炭素吸収量の試算	広嶋卓 也	東京大学
12:15- 12:40	国家森林資源データベースの設計と開発状況	松本光 朗	森林総合研究所
12:40- 12:45	閉会挨拶：吉本（東北大）		